



なんでやねん

発行責任者 倉橋 忠



No.13

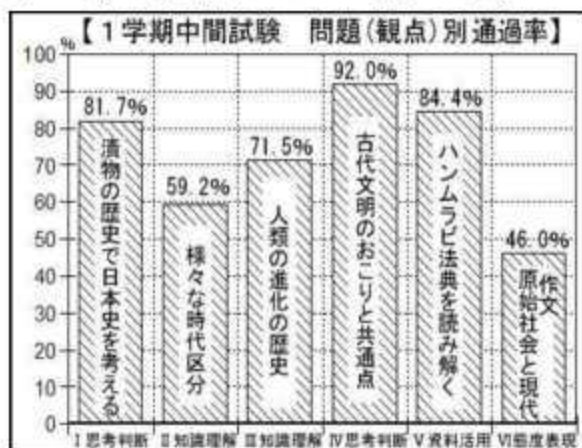
1学期中間試験の結果をふり返る

自分で教科書をていねいに読む習慣をつけよう

中学生になって初めての定期試験、中間試験の結果は君にとってはどうでしたか？
多くの人にとって、小学校の単元別試験と異なり、試験範囲が広く事前の準備がと
ても大変だったと思います。

さて、試験問題作成をするにあたり、私
(倉橋)は当初から学年平均点を70点に据え
ていました。ですから、学年平均点が69.5
点は概ね私のねらい通りです。しかし、そ
の内容については納得できないです。

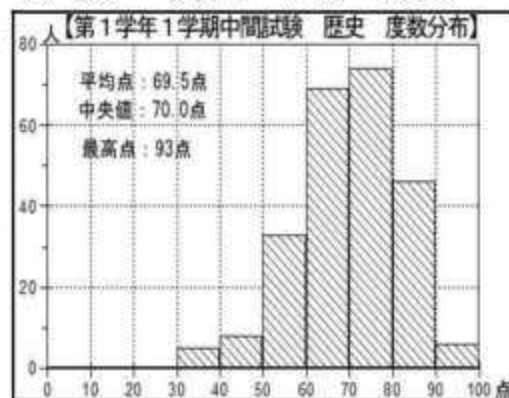
問題別・観点別に見た時に、通過率(正解
率と同じ意味)に少し違和感があります。と



言うのは、思考・判断力の問題の通過率が低く、知識・理解の問題の通過率が高いの
が一般的な傾向です。ところが、今回の試験では、その反対の結果が出ています。思
考・判断力を試す問題を五肢択一式にして、知識・理解の問題を短答記述式にした
ことが影響しているのかも知れません。

けれども、「問題II 様々な時代区分」の通過率が最も低かったことは、検討を要
することです。内容的に社会的常識の試験問題だからです。『知っている』と高をく
くって教科書を読まずに、問題集に頼って試験勉強した人が多かったのではないかと
いう疑念を持ちます。思考・判断力を試す高度な問題に対応できる人が、比較的簡単
な問題に手こずっているのを見るのは、採点していてショックでした。試験対策では
なく、普段の学習時から教科書を読む習慣を身につけておいて欲しいと思います。

次に、意外と通過率の低かった「問題III 人類
の進化の歴史」では、漢字の誤りで減点した答案
が多かったことが影響しています。社会科では専
門用語の漢字表記が約束になっているので、漢字
の誤りや「ひらがな表記」は、中学校では「不正
解」になります。専門用語は、必ず漢字を正しく
書けるようにしておいてください。



なお、作文については、別の号の「なんでやねん」で解説します。